

動物公園の冬の風物詩「サル山でたき火&焼き芋タイム！」を開催します
～今年は大寒にスタートします～

千葉市動物公園では、現在26頭のホンドザルを飼育しており、冬の寒い季節は暖を取るために数頭で身を寄せ合って過ごしています。

そこで、大寒の日に合わせ、サルに暖を提供するためサル山の中でたき火を行い、アツアツの焼き芋をサルに提供する「サル山でたき火&焼き芋タイム！」を開催しますので、お知らせします。

1 実施日（全6回）

1月20日（土）～2月24日（土）の毎週土曜日

※1月20日（土）は大寒です。

※時間はいずれの日も11:00～11:30

※雨天、強風等の場合は中止となります。

2 場所

動物公園内 ホンドザル展示場 サル山



サル山でのたき火

3 内容

サル山の中でたき火を行い、その中で焼いた芋をサルたちに提供します。

たき火に対してどのような反応を示すのか、また、アツアツの焼き芋をどのようにして食べるのかをご覧ください。

4 その他

たき火の実施は平成29年度から始まって今年で7年目となります。

1月20日、27日、2月3日、17日、24日には、来園者向けの焼き芋屋さんの出店を予定しています。

＜参考＞

ニホンザル（ホンドザル）について

1 種目

霊長目オナガザル科

2 体長

雄53～60cm、雌47～55cm

3 分布

北海道を除く日本

4 特徴

ヒトを除く霊長目の中では、最も北に生息していて、複数のオスとメスを含む群れで暮らしています。尾は短く、体毛は茶褐色や灰褐色をしています。顔のほお袋には、食べ物を一時的に溜め込んでおくことができます。

5 当園での飼育数

雄10頭、雌16頭 計26頭